

夢じゃーなる



第4会議室 会場

第3会議室 会場

写真：第3回全体会

第10期ビジョン委員会は、コロナ禍でグループの発足が年度途中となりましたが、その後、感染拡大防止対策を講じながら活動を進めてきました。そして、3月6日には1年目の活動報告会である第3回全体会を、2つの会場に分かれオンラインで開催しました。

今後も各グループは知恵をしばって活動を続けていきます。

CONTENTS

各グループの活動紹介・・・P1 - P5

県民局からの情報コーナー・・・P6

兵庫のゆたかさ指標/編集後記・・・P7



阪神北地域

伊丹市
宝塚市
川西市
三田市
猪名川町

ご自由にお持ち帰りください

多様で個性的なライフスタイルを育む地域づくりのために
異世代間のコミュニケーションのきっかけづくりを
目指すグループです

エンジョイ多世代交流 グループ



エンジョイ多世代交流グループは、令和2年度の活動として5つのイベントを企画し準備を進めてきましたが、非常事態宣言で下記4つのイベントを延期し、来年度の開催を目指すことにしました。ご期待ください。

- 子どもいけばなと自然物工作を楽しむ集い
- 雑な手洗いだと手に残る雑菌が見える化する実演会
- 上手な会議の進め方教室
- 巡礼街道の歩き方教室

残るひとつのイベントは、非常事態宣言解除後の3月中の開催を目指していましたが、来年度に延期しました。

- 大災害時の自宅で出来るクッキング教室（※オンライン開催予定）

阪神北地域の防災・減災へ繋がるよ
うな防災意識を市民へ周知してい
く様々な防災活動を行うグループです

はんしん 北 防 災 グループ

2020年12月5日、阪神淡路大震災及び東日本大震災の写真パネルを展示し、コロナ対策応援の意味合いを含めたチャリティ出店として、5団体の福祉事業所に参加いただきながら、室崎益輝教授、室崎友輔先生に御登壇を依頼し『防災講演会』を開催しました。

私達は、災害を乗り越える為には、ただ知識だけを高めれば良いのではない事が大切だということを忘れず周知していきます。

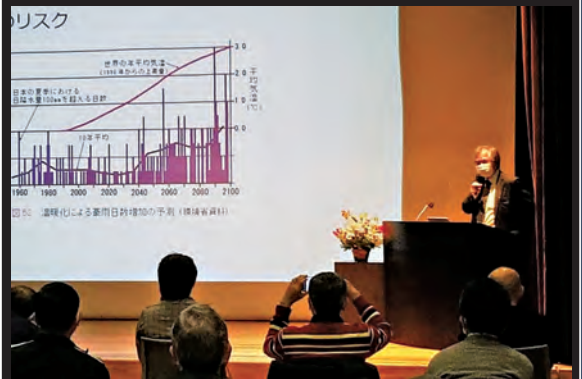
2021年1月～5月までの活動計画をたてましたが、コロナウィルス感染拡大防止を考慮し、できるだけZOOMを用いて、「あなたの避難準備グッズ紹介」をするとともに、「日頃から防災に関して話し合ってみよう」などを話し合う予定です。

コロナ禍ともあり、平常時のように活動を行うには難もありますが、可能な範囲で状況に合わせながら推進していく方針です。

12月5日 防災講演会の写真



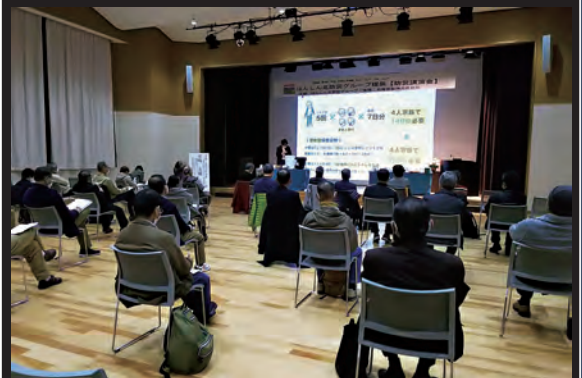
受付・チャリティ出店の様子



室崎益輝教授の講演



室崎友輔先生の講演



会場の様子



阪北ファームグループ

持続可能な社会の実現を兵庫県阪神北地域から

無農薬での野菜栽培は、あらゆる面で持続可能な社会を実現していく事に繋がります。つまり国連サミットで採択されたSDGs（2030年までに国連加盟193カ国達成するための目標）の実現です。SDGsには17の大きな目標があり、そのうち無農薬での野菜栽培はかなりの部分でそれらを内包していると考えます。更に国連では「小農と農村で働く人びとの権利に関する国連宣言（以下、小農宣言）」として121カ国が賛成し、小さい農業が見直されてきています。残念な事に「小農宣言」については日本は棄権しています。小さい農業は無農薬での野菜や穀物の栽培に最適なスタイルであり、SDGsの実現にも最適なのです。



無農薬での野菜栽培を実現する為には、単純に農薬（除草剤・殺菌剤・殺虫剤など）を撒かないようにすれば良いというものではありません。畑に生える草の役割、様々な微生物の作用、野菜に虫が来る仕組みなども理解しなければなりません。そして極力、動物性堆肥や肥料は使わない、過剰に肥料を与えない、健康な野菜を作る事を目指すと結果として農薬を使わなくても美味しい野菜を作る事ができます。

その様な理論と実践が学べる場が阪北ファームなのです

阪北ファームでは、一般参加者の募集や阪神北地域の子ども食堂などと提携しジャガイモの収穫体験やサツマイモの植え付けや収穫体験、その他の野菜の栽培体験も行っていきたいと考えています。



地域の自然環境や文化を学び、これからの地域づくりやまちづくりに活かすためのエコツアーを実施するグループです

自然の 学びの グループ

豊かな自然や歴史・文化に育まれた人・まちをテーマに～

2020年度は、伊丹の昆陽池と宝塚の中山寺梅林でエコツアーを開催しました。

2021年度は、清和源氏発祥の川西、三田の九鬼家の歴史、猪名川の木喰仏などを計画中です。

見落としがちで近隣の魅力を阪神北地域の豊かな自然とともに学んで、縁のなかった人や世界と自分をつないでみませんか？



第1回 エコツアー

冬の昆陽池のカモを見に行こう!!

昆陽池の歴史、樹木、鳥、昆虫の観覧ウォーク

■コース
スワンホール ⇒ 昆陽池水源池 ⇒ 昆陽池白鳥池 ⇒ 昆陽池センター(屋敷・御隠池・野鳥の観察・解説) ⇒ ふるさと小径 ⇒ 昆虫館 ⇒ スワンホール

■日時
令和3年2月14日(日)
10:00～集客～15:00 小雨決行

■集合・解散
スワンホール 3階多目的ホール

■定員
20名(申込・飲み物持参・子どもの参加は保護者同伴・マスク着用)

■参加費
400円(資料・保険料・昆虫館の入館料を含む)

■申込締切
令和3年2月8日(月)

■申込先
阪神北地域ビジョン委員会 自然の学びグループ
TEL: 072-747-8139
090-1486-9649
Email: solenaki@fzqa.jp 担当 柳井

集合場所見取り図

主催 阪神北地域ビジョン委員会 自然の学びグループ
共催 伊丹市 後援 兵庫県阪神北振興局



第2回エコツアー

たからづかの自然と歴史散歩

中山寺梅林、巡礼街道を歩こう

日 時 令和3年3月7日(日)10:00～15:00(小雨決行)

開催場所 巡礼街道(山本一売布)

集合場所 阪急山本駅北側バス停付近

解散場所 阪急売布神社駅

参加人数 20名(先着順)

参加費 100円(当日払・資料・保険料)

コース 阪急山本駅⇒木塚太夫影徳陣⇒あいあいパーク新池公園(野鳥観察)⇒松尾神社⇒山本園芸流通センター⇒泉渡寺⇒行基の投げ石⇒天満神社⇒中山寺梅林(昼食)⇒中山寺⇒市村島神社⇒中山荘園古蹟⇒蓮池⇒阪急売布神社駅(売布神社)

注意事項 弁当、飲み物持参 マスク着用

申込締切 令和3年2月28日(日)

申込先 阪神北地域ビジョン委員会
自然の学びグループ 柳井
TEL:072-747-8139
携帯:090-1486-9649
E-mail:solenaki@fzqa.jp

主催 兵庫県阪神北地域ビジョン委員会 自然の学びグループ
後援 兵庫県阪神北振興局

第1回エコツアー

第2回エコツアー

第10期 阪神北地域ビジョン委員会

ひょうご北摂☆食・動・楽・街グループ

「食・動・楽・街」を切り口に兵庫北摂エリアの魅力を掘り下げ、ローカル情報媒体と連携して地域の魅力発信を目指すグループです。

第1回 【三田の郷土食・しいたけ】の魅力発信

「三田」特産「原木しいたけ」を栽培する西日本最大級の観光農園[かさや]を訪問。ご主人から明治期からの変遷や原木栽培の秘訣を聞く。そして食す！足と頭と舌で、特産の深掘りをしました。



第2回 【宝塚の桃源郷・西谷】の魅力発信

「西谷」地区の里山再生を実践される大城さんの現場を訪問。川西「東谷」・猪名川町「中谷」を経て「西谷」へと続く兵庫北摂の里山から、丸山湿原～上佐曾利ダリア園まで、一帯を深掘りしました。



第3回 【宝塚の道・巡礼街道】の魅力発信

最高齢94歳メンバーからの企画案。宝塚・売布神社から天女の羽衣を求める浪漫旅と洒落込むもコロナ禍で縮小。担当2名による探索調査結果を、他のメンバーとの座学共有で深掘りしました。



美味しいもの、おもろい人・コト・街に
ホンマもんの日本一を探りに行く
ひょうご北摂応援団 10名
(写真:第1回参加者の一コマ)



活動 テーマ例	三田	宝塚	川西	伊丹	猪名川
食	しいたけ	炭酸 せんべい	いちじく	日本酒	ジビエ
動	有馬富士 公園	巡礼街道	サイクリ ング	昆陽池	多田銀山
楽	人と自然 博物館	宝塚歌劇	一庫ダム	伊丹 賑わい	高原 溪流
街	学生と ベッドタウン	里山	能勢電 沿線	城と酒蔵	里山

納得 実感 阪神北

全県順位は県下10県民局・
県民センター内の順位です

兵庫県では、「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査を実施し、
地域ビジョンの満足度・実現度を測る「ものさし」としても活用しています。

2020年度は、以下の項目が全県で**1位**となりました。



行動目標1

全県1位

75.1%

住んでいる地域の子どもは、
伸び伸びと育っていると思う



行動目標2

全県1位

50.6%

家庭で災害に対する自
主的な備えをしている



行動目標3

全県1位

64.6%

お住まいの市・町の自然環
境は守られていると思う



行動目標4

全県1位

13.3%

商売、事業を新たに始め
やすい環境になっている



◆編集後記◆

期待に夢膨らませる新年2021年は、残念ながら新
型コロナウイルスの蔓延で開けました。世界中の
人々の健康に大きく影響を与え、かつてのペストや
スペイン風邪の再現かと世界を震撼させました。欧
米諸国などはロックダウンという強硬手段をとる中、
日本は「緊急事態宣言」を行い、国民生活のさまざ
まな活動の自粛で対抗いたしました。

県民のみなさまの忍耐強い活動は、生産活動・教
育の現場・医療に携わる方々の懸命の活動などあら
ゆる分野で感染防止活動が功を奏し、宣言の早期解
決にこぎつけることができました。

コロナ禍を克服したのちには、今までの自粛を大
きく飛躍できる雌伏時期と考え、はつらつ・のびの
びとした明るい阪神地区に戻ろうではありませんか。

こんな中であって阪神北県民局のビジョン委員も、
感染防止に工夫をしつつ根強い活動を続け、「夢
じゃーなる」でご紹介をいたします。

広報部員：小野

阪神北地域ビジョン委員会への
お問い合わせはこちらまで！



Facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の
情報を随時発信中です。



阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック

検索

ホームページ 更新中！

「兵庫県ホームページ」にて阪神北地域
ビジョン委員会の活動がご覧になれます。



https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

発行元：阪神北地域ビジョン委員会

(事務局)

〒665-8567 宝塚市旭町2-1-15
阪神北県民局 総務企画室 総務防災課
TEL:0797-83-3119/FAX:0797-86-4379

2021年3月発行

02神北P2-003A4